

企業版ふるさと納税の対象事業リスト

令和5年4月1日現在

地域再生計画の事業名(基本目標)		6 龍ヶ崎で新しい時代の流れを力にするまちづくり事業	
令和5年度予算総額		5,426,000円	
具体的な事業(プロジェクト)			
事業名称	龍ヶ崎市 SDGs パートナーシップ制度運用事業	予算額	137,000円
		所管課等	企画課
SDGsを軸に、官民一体となった連携の場として「パートナーシップ制度」を運用し、市と企業、企業間の連携の促進と連携による新たなビジネスや取組の創出を図り、持続可能なまちづくりを目指します。			
事業名称	スマートフォン教室開催事業	予算額	5,289,000円
		所管課等	デジタル都市推進課
デジタル社会の進展に対し、高齢者やデジタル初心者などを対象としたデジタルデバインド対策を講じることで、「誰一人取り残さない」デジタル社会を構築し、本市で提供している情報を市民が十分に得られるような体制を作るため、幅広いユーザーを対象としたスマートフォン教室を開催します。			
(参考) 地方版総合戦略における最上位計画との関連	政策の柱 8 市民と共に育む持続可能なまちづくり	施策	施策の展開方向
		(1) 市民主体のまちづくりの推進	① 市民と行政の相互理解・情報共有の強化
		(2) SDGsの推進	① SDGsによるまちづくり ② SDGsの機運醸成
		(6) 電子自治体の推進	① デジタルトランスフォーメーションの推進体制の構築 ② 自治体情報システムの標準化・共通化 ③ 行政手続のオンライン化 ④ デジタルデバインド対策

※ 本市では、「まち・ひと・しごと創生総合戦略(地方版総合戦略)」について、まちづくりの最上位計画である「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030」に内包する形で策定していることから、参考として、地方版総合戦略と最上位計画との関連について記載しています。